

対応Android™スマートフォンがあれば、操作はカンタン！ 専用アプリ (ITS spot viewer) を起動するだけ、そこからの操作は不要です。



1 Google playから、専用アプリ ITS spot viewer (無料) をダウンロード

2 スマホを設置し* ITS spot viewerを起動

3 ITSスポット対応DSRC車載器に ETCカードを入れて エンジンスタート

4 車載器が情報をキャッチすると スマホに自動で連携



*スマートフォンを固定するクレードルなどの設置器具は付属していません。お車の取付に最適な市販の設置器具をご利用ください。
また、運転の視界を妨げない、エアバックなど車両機器の妨げにならない、不安定な場所に設置しないなど、必ず設置器具の取扱説明書に従って正しく取付を行ってください。
※ITS spot viewerアプリケーションは、株式会社デンソーコミュニケーションズが開発したAndroid™スマートフォン用アプリケーションです。
※Android、Androidロゴ、Google Play、Google Playロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。

対応Android™スマートフォンについて



[ITSスポット対応DSRC車載器]に連携するスマートフォンは、Android™ (OS2.3/4.0に対応) スマートフォンです。但し、対応するAndroid™スマートフォンの機種は限られます。動作確認済みAndroid™スマートフォンの機種は、右記のQRコードまたは、<http://www.denso.co.jp/ja/products/aftermarket/info/dsrc/index.html>にてご確認ください。



DSRC 次世代サービス、先進のITSスポットサービス (DSRC)。

ITSスポットサービス (DSRC) とは？

高速道路の運転には、スピーディな判断や、運転操作が求められます。ITSスポットサービス (DSRC) は、刻一刻と変化する道路状況から、ドライバーに必要な情報を、必要なタイミングで提供することで、より安心、安全につなげるサービスです。高速道路や有料道路に設置された「ITSスポットサービス (DSRC) 路側無線装置」からリアルタイムに送られてくる高速・大容量データを、ITSスポット対応DSRC車載器でキャッチ。広域な道路交通情報や安全運転支援情報を、音声や画像で案内。快適で安全なドライブをサポートします。

※DSRC: Dedicated Short Range Communication (=専用狭域通信) の路

2011年3月までに、高速道路、有料道路を中心にITSスポット全国約1,600箇所が整備されました。

